





自動火災報知設備(地区窓式)

P型1級火災受信機(5·10·15·20回線)

P型1級複合受信機(10·15·20回線)



# わかりやすい

## ①発報階音声メッセージ機能

火災の発生を発報階(または発報回線)で分かりやすくお知らせします。

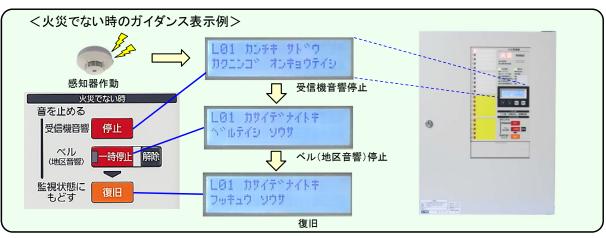
<音声メッセージー覧> (1回線を1階に設定した場合)

受信機の状態	警報音	音声メッセージ
火災警報 (第1報)	ピーピー	1 <mark>階</mark> で火災感知器が作動しました。 現場を確認して下さい。(女性の声)
火災警報 (第2報または 発信機発報)	ピーピー	火事です。火事です。1 <mark>階</mark> で火災が発生しました。 現場を確認して下さい。(男性の声)
トラブル	ピー	トラブルが発生しました。(女性の声)



## ②液晶表示ガイダンス機能

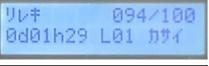
液晶画面に次の操作をガイダンス表示することで、発報時の操作がより分かりやすくなりました。



## 3履歴表示機能

受信機で発生した火災発報やトラブルなどの情報を、 最新100件まで記憶。どのような現象がどのような間隔で 発生したか確認でき、非火災報の原因調査に役立ちます。

#### <履歴画面の表示例>

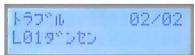


094/100 94件目/100件中 0 d 0 1 h 2 9 <u>L 0 1</u> カサイ の日前 1時間前 29分前 1回線 火災発報 左記の場合、 履歴表示の操作から 1時間29分前に 1回線目が火災発報 した事を示します。

## 4)各種のトラブル確認も容易

様々なトラブル内容も液晶表示で確認できます。

<トラブル表示画面例(1回線目断線)>



## <主なトラブル表示例>

液晶表示	内容		液晶表示	内容
L□□ダンセン	感知器配線異常		BTシケン NG	電池試験不
BT ハズレ	電池異常/外れ		AC ダンセン	交流電源断
EB ダンセン	非常放送配線断	ľ		-

## ⑤設定や変更がソフト設定で簡単に

回線種別などの設定はボタン操作で簡単に行えます。

将来の回線数増加や回線種別の変更にも、総回線数内であれば柔軟に対応できます。

<主なソフト設定項目>

※複合受信機のみ

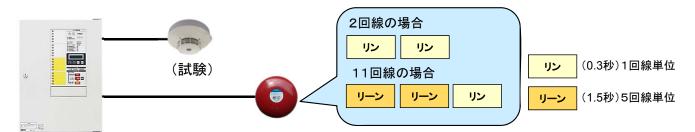
液晶表示	設定内容
回線の種別設定	各感知器回線、諸警報回線の種別を設定します。
感知器回線の階設定	感知器の取付階を設定します。
防排煙連動設定 ※	感知器、防排煙監視回線等から連動制御する防排煙回線を設定します。
地区音響時間設定	一時停止の解除時間と拡大警報の一斉鳴動移行時間を設定します。
代表移信連動設定	各代表移信接点(Fa1~4)から出力される条件を設定します。
オプションスイッチ設定	オプションスイッチの動作を設定します。

液晶表示	設定内容			
発報場所音声設定	発報場所についてアナウンスする音声を設定します。			
移信連動設定	感知器、防排煙監視回線等から連動制御する移信回線を設定します。			
回線別音響設定	各諸警報回線の作動入力に対して鳴動の有無を設定します。			
非常放送/ベル使用回線選択	EA/B端子の用途(非常放送用またはベル用)を設定します。			
蓄積開始時音響設定	蓄積時の音響の有無を設定します。			
終端抵抗設定	感知器回線に接続される終端抵抗の抵抗値を設定します。			

# 点検しやすい

## 6一人点検機能

地区音響の鳴動回数を利用して、加煙・加熱試験を行いながら、その場で発報回線の確認が可能です。



# 施工しやすい

## ⑦かんたん設定ガイド

液晶画面に次の操作のガイダンスが表示されるので、 連動設定等も簡単に行えます。



## ⑧かんたんリニューアル

- ■終端抵抗は $4.3k\Omega \cdot 5.1k\Omega \cdot 10k\Omega \cdot 20k\Omega$ に対応しており、 既設受信機からの更新が容易です。
  - 注)回線毎に4.3k $\Omega$ 、5.1k $\Omega$ 、10k $\Omega$ の終端抵抗は混在が可能です。 20k $\Omega$ の終端抵抗をご使用の場合は、全回線で20k $\Omega$ をご使用下さい。
- ■既設P100シリーズ(埋込型)からのリニューアルは、 内器のみの交換で可能です。

該当受信機: HBP117FK (5 • 10回線)

HBP100FK (5·10回線)

HBP101FK

## 9移信出力をマルチに設定

■代表移信出力(4系統4接点)を標準装備。 火災代表出力や防排煙代表出力(複合受信機のみ)、 諸警報代表出力など、出力をマルチに設定できます。 誘導灯信号装置やセキュリティ関連設備、空調機などへの 代表移信も柔軟に対応可能です。 ■個別の移信停止用として使える フリースイッチを 4点標準装備しました。



### 価格表

1€ 坐五	種類	納期 回線数	□ <del></del>	回線内訳		標準価格	
種類		区分	回線数	品番	火災	汎用	(税抜):円
	露出型	Δ	5	NBP103AE05	5	_	385,000
		0	10	NBP103AE10	10	_	446,000
		0	15	NBP103AE15	15	_	506,000
P型1級火災受信機 地区窓式		0	20	NBP103AE20	20	_	567,000
P空   极大火文话機 地区总式	埋込型 内器	Δ	5	NBP103FK05	5	_	371,000
		Δ	10	NBP103FK10	10	_	432,000
		Δ	15	NBP103FK15	15	_	491,000
		Δ	20	NBP103FK20	20	_	552,000
	露出型	0	10	NBP102AE10	5	5	578,000
		0	15	NBP102AE15	10	5	641,000
P型1級複合受信機 地区窓式		0	20	NBP102AE20	10	10	704,000
P空  秘笈古文话城 地区总式	埋込型 内器	Δ	10	NBP102FK10	5	5	564,000
		Δ	15	NBP102FK15	10	5	626,000
		Δ	20	NBP102FK20	10	10	689,000
埋込ボックス1型	_	Δ	_	NBY401FJA01	_	_	14,000
おん如伊護士バー				NVVO20			+ ポヽ.

- 納期区分の◎印は、即時納入できる商品です。 - △印は、納入まで約2ヶ月を要します。 無印は、別途お問い合わせ下さい。

### 主な仕様

		P型1級火災受信機 地区窓式 5·10·15·20回線				P型1級複合受信機 地区窓式 10·15·20回線			
	国家検定型式番号	受第26~28号				受第26~28号			
ш	自主評定型式承認番号	_				A-14-11			
	常用電源	常用電源 AC100V 50/					<sup>7</sup> 60Hz(P1-P2)		
消費電力			5、10回線 警戒時最大:11VA 警報時最大:40VA 15、20回線 警戒時最大:12VA 警報時最大:41VA			警戒時最大:13VA 警報時最大:78VA			
	予備電源		5、10回線 DC24V 450mAh ニッケルカドミウム蓄電池 15、20回線 DC24V 600mAh ニッケルカドミウム蓄電池			DC24V 1650mAh ニッケルカドミウム蓄電池			
	表示灯				DC24V 420r	nA(U+ — U-)			
	直流外部電源				DC24V 150mA(I+ — I-)				
	増設スピーカ			配線長 ¢0.9:50m以下 ¢1.2:100m以下 (WQN970W(3台まで)またはEC95352(1台まで)) (パナソニック㈱製)					
	感知器電圧・電流			DC24V 短絡電	流27.5mA 外部配約	抵抗 往復50Ω以下(C - L1…Ln)			
	終端抵抗器			10	kΩ(4.3KΩ, 5.1KΩ	、20KΩも対応可能)※1			
自	感知器接続数 (1回線あたり)	C D	熟(電子式自己保持型) 煙(NSS220等) 煙 2信号(NSS408等) 光電式分離型 炎(NSF904)	4.3KΩ、5.1KΩ、10KΩ 80個 30個 20個 1セット 4個	20KΩ 20個 7個 5個 接続不可 1個	$4.3$ K $\Omega$ 、 $5.1$ K $\Omega$ 、 $10$ K $\Omega$ $A + \frac{8}{3} B+4C(E+F) \le 80,D=1$ 光電式分離型感知器と他の	20KΩ A+ 8/3 B+4C(E+F) ≦20 光電式分離型感知は		
1火報定格		F	F 熱電対検出器 4個 1個 感知器は混在不可 接続不可 上記感知器が混在する場合は、右記方程式より接続数を決めて下さい。						
	主音響装置	警報音(断続音)+音声メッセージ 85db以上							
	地区音響装置	DC24V 300mA(BC-BL+,B1···Bn) ※2 非常放送時地区音響停止機能(EB+ - EB-) ※3							
	非常放送連動		無電圧接点 (EC-EF,EA1…EAn) 接点容量 DC30V 1A ※2,※4						
	副受信機	無電圧接点 (IC-I1···In) 接点容量 DC30V 1A ※5							
	消火栓始動	無電圧接点(H1-H2)							
	火災代表移信接点	無電圧接点(Fc1-Fa1·Fb1)(Fc2-Fa2·Fb2)(Fc3-Fa3)(Fc4-Fa4) 接点容量 DC30V 1A							
	公称蓄積時間			公称蓄積時	間60秒 煙感知器の	)場合60秒 熱感知器の場合10秒			
防排	ロック接続容量		<u> </u>			DC24V 1回線あたり最大容量1A 全回線同時作動最大容量1A (DC-Dm1…Dn)※6			
煙	作動音響装置			_		警報音(断続音) 70db以上			
諸警	諸警報音響装置					竞音) 70db以上			
報 諸警報電圧・電流				DC24V 短絡電	電流 5mA 外部配線	限抵抗 往復50Ω以下(NC-N1···N4)			
	使用周囲温度		0°C~+40°C						
	寸法		露出型: H500 W370 D80 埋込型内器: H550 W450 D64.6						
	質量		露出型:7k	g 埋込型内器:8kg		露出型:8kg	埋込型内器:9kg		
	主要部品材質 扉•函					・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	值		
×1 201	31 20K O の終端折結果が接続されている場合は、ソフト語宗が必要です ※2 (R1・・・Rn)と(FA1・・・FAn)は端子を筆用! ソフト語宗にとい一氏で切替え」ます								

- ※1 20KΩの終端抵抗器が接続されている場合は、ソフト設定が必要です。 ※2 (B1…Bn)と(EA1…EAn)は端子を兼用し、ソフト設定により一括で切替えします。
- ※3 非常放送側の接続端子に終端抵抗10KΩを接続してください。 ※4 無電圧接点(EC-EF)は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリンクラー放出入力時に出力されます。
- ※5 移信用リレーユニットは副受信機(別売)に同梱されています。 ※6 自火報防排煙兼用回線の(Dm+1…Dn)は、(Eam+1…EAn)および(Bm+1…Bn)と端子を兼用し、ソフト設定により回線ごとに切替えします。
- 注1)蓄積型感知器は接続できません。
- 注2)電話機は、受信機に収納することができます。ただし、移信用リレーユニットを使用する場合は収納することができなくなります。別売の収納袋を利用して保管してください。
- 注3)受信機をお取替えされる場合、現行受信機では表示灯・地区音響装置・総合盤・副受信機の電源容量が不足する場合があります。

お取替え前に必ず、現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤・副受信機の消費電流をご確認ください。

- 注4)受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。(電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。)
- 注5)別売の副受信機(NYI403FKB□□H)に接続する場合は、副受信機に同梱されている移信用リレーユニットを受信機に取り付けた上で受信機と副受信機間の接続を行ってください。

			副受信機(NYI403FKB□□H)に同梱	別売時の品番	10回線(NBY431A)	20回線(NBY431B)	
	移信用 リレー ユニット	外観		移信出力	無電圧接点(IC※-I1…In) 接点容量 DC30V 1Aまで ※非常放送接続時はECに切替		
				組み込み適用商品		P型1級火災受信機 15、20回線 P型1級複合受信機 15、20回線	

地区音響装置(出火階直上階)と非常放送連動を両方使用する場合、上記移信用リレーユニット(別売)が必要になります。 その際、受信機に接続できる移信用リレーユニットは1個までのため副受信機は使用できません。

## 安全に関するご注意

- ●ご使用の時に、「取扱説明書」「施工説明書」をよくお読みください。ご不明な点は 弊社取扱店または弊社へお問い合わせの上、正しくお使いください。
- ●このカタログに掲載の商品は、使用用途・場所等に限定があります。

また、専門施工・点検が必要です。弊社取扱店または弊社へお問い合わせください。

●お求め・お問い合わせは・・・

このカタログの記載内容は2015年3月現在です。

# 日本ドライケミカル株式会社

ホームページ http://www.ndc-group.co.jp/ 機器販売営業統括本部 TEL.(03)3599-9503 葉営業所 TEL. (043) 246-1356 TEL.(03)3599-9512 品 東 京 TEL.(025)286-6116 閗 車 卆 店 TEL.(048)647-0571 TEL.(029)231-1612 阪 支 店 TEL.(06)6310-9600 業 TEL.(082)293-7870 屋 支 古 店 TEL.(052)202-1261 静岡営業所金沢営業所 TEL. (054) 238-5444 九 州 TEL. (092) 283-6333 店 TEL.(076)260-0631 東 支 TEL.(022)224-1051 四日市営業所 TEL.(0593)51-2400 幌 支 店 TEL.(011)823-6770 TEL. (0479) 86-3321

# 株式会社ヒューセック

ホームページ http://www.husec.jp/

本社 TEL.(03)5531-7831(代) FAX.(03)5531-7841

首都圏システム営業部 TEL.(03)5531-7832 北海道営業所 TEL (011)816-3800 ナンス部 TEL.(03)5531-7836 支 TEL.(022)261-7698 東関 火 報 機 器 営 業 部 TEL.(03)5531-7833 海 支 店 TEL. (052) 221-7268 進 営福 西 業推 部 TFI (03)5531-7835 支 店 TEL. (06) 6339-2060 所 TEL.(024)539-7509 四国営業所 島 営 業 TEL.(087)835-3911 島 場 TEL.(024)545-4061 州 支 店 TEL.(092)262-8522